指定管理者評価シート

事業名	公立保育所等運営費	所管課（電話番号）	子ども未来局子育て支援部子育て支援課（211-2988）

Ⅰ　基本情報

1　施設の概要			
名称	札幌市二十四軒南保育園	所在地	札幌市西区二十四軒1条4丁目2番6号
開設時期	1983年4月1日	延床面積	690．874㎡
目的	児童福祉法（昭和22年法律第164号）39条の規定に基づく保育所として、保護者の労働、疾病その他の事由により、その監護すべき児童について保育を必要とする場合、当該児童を保育すること。		
事業概要	保育事業		
主要施設	保育室、乳児室、遊戯室、事務室、調理室		

2　指定管理者	
名称	社会福祉法人発寒子どもの園
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
募集方法	非公募 非公募の場合、その理由：施設利用者との継続的な信頼関係が求められるため、非公募としたもの。
指定単位	施設数：1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由：
業務の範囲	施設の維持及び管理。保育の実施及び保育の実施に付随する業務。
3　評価単位	施設数：1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由：

Ⅱ　令和7年度管理業務等の検証

項　目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価
1　業務の要求水準達成度			
（1）統括管理業務	▽　管理運営に係る基本方針の策定 ▼札幌市の公の施設であることを念頭に置き、使用者に安定的なよりよい保育が提供できるよう努める。 家庭と保育園との協力関係を築きながら子育て支援として、社会に貢献するという理念のもと、一人ひとりの子どもの心身の育ちを大切にした保育を行う。 ▽　平等利用に係る方針等の策定と取組実績 ▼昼型・夜型・一時保育等利用者の保育の形態に関わらず、一人ひとりに配慮した丁寧な保育や保護者の状況に応じた柔軟な対応を実施。　利用者以外には、ホームページを通し、市民への情報提供を行った。 ▽　地球温暖化対策及び環境配慮の推進 ▼電気・ガス・水道の使用については、節約に努めた。 ▼給食室の廃油、段ボール、古紙はリサイクル業者に回収を依頼している。 コピー用紙は裏紙も使用する。 ▽　管理運営組織の確立（責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成）	関係機関と連携を図り、子ども・保護者に必要な支援を行うことが出来た。 職員の育休が重なるなど、職員体制が整わず、新規の夜間利用者の受け入れが難しかった。 園内の照明の一部をLEDに交換できた。今後も交換をすすめ、節電を図りたい。	A　**B**　C　D 市の指導を受けることなく、適切に管理されている。

▼統括責任者園長、職務代理者として主任1名、副主任2名専門リーダー、分野別リーダーを配置し、各業務の分担を行った。

▼年間研修計画に基づき、外部研修の参加、園内研修を実施し、職員の資質向上を図った。キャリアアップ研修の受講者も増えた。

▼札幌市求人情報発信補助金を利用し、保育士の募集を行ったが、採用には至らなかった。

就職フェアに参加し、次年度の保育士採用はできたが、年度途中での人材確保は難しかった。

▽　管理水準の維持向上に向けた取組

▼週1回の保育会議、月1回の乳児・幼児会議、給食会議、各クラス会議、研修報告会などの情報共有や保育の改善について職員間で話し合う機会を持ち、保育の質の向上に努めた。

▼事故防止マニュアルの見直しを行った。

離乳食の進め方、水遊びなどのマニュアルの作成、改善を行った。

▽　第三者に対する委託業務等の管理（業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認）

▼警備業務、保育補助業務については、業務委託を実施。

▼冬期間園舎前の除排雪の業務委託を実施。駐車スペースを確保し、登降園時の安全確保を行った。

保育補助業務については、職員体制の工夫をしながら、短期間の利用にとどめ、適宜必要な指導指示を行い、安全な保育維持に努めた。

▽　札幌市及び関係機関との連絡調整（運営協議会等の開催）

開催回	協議・報告内容
第1回 1月21日	夜間保育利用の現状について
＜協議会メンバー＞ 札幌市こども未来局担当者1名　　園長	

▽　財務（資金管理、現金の適正管理）

▼資金管理については本業務に関する資金（協定書に定める運営費、その他収入、一時保育、時間外保育等）を適正に管理している。

▼現金のやり取りについては、現金取り扱い規定を整備し、事故や不祥事が起きないよう管理している。

▽　要望・苦情対応

▼アンケート他、個別懇談時に要望等がないか個別に聞き取り、直接要望を聞く機会を設けている。

▼要望・苦情については、毎月集計を取り、苦情記録簿に内容や解決結果を記録する。毎月の苦情の有無について園だよりHPに記載した。　意見箱の設置も行っている。

地域からの苦情にも迅速に対応、送迎時の駐車等について保護者に注意喚起を行った。

▽　記録・モニタリング・報告・評価（記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施）

▼3月に利用者アンケートを実施、結果を園内に掲示し、札幌市に報告している。

▼札幌市への事業報告を毎月行っている。

▼自己評価（園・保育士）を実施し、HPに結果記載している。

アンケートの「保護者の交流の機会が欲しい」との要望に応え、親子遠足を再開し

<table>
<tr><td></td><td></td><td>た。</td><td></td></tr>
<tr><td>（2）労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</td><td>▽　労働関係法令遵守、雇用環境維持向上（事故の有無などの安全衛生面を含む）

▼時間外労働及び休日労働に関する協定（３６協定）を結労働基準監督署へ届けた。
▼雇用時の健康診断、年１回の定期健康診断を実施
▼衛生推進者を選任している
▼パート職員ついては、令和7年10月の最低賃金改定に合わせて、時給の改定を行った。</td><td>労働関係法令を遵守し、就業規則に沿って労働管理を行った。</td><td>A B C D
市の指導を受けることなく、適切に管理されている。</td></tr>
<tr><td>（3）施設・設備等の維持管理業務</td><td>▽　総括的事項（利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入）

▼損害賠償保険等は仕様に適合したものに加入した。
▼連絡体制の確保については、一斉メールを活用し、適宜迅速な情報提供を行った。

▽　施設・設備等の維持管理（清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等）

▼清掃、警備、保守点検は適宜実施した。
▼園内の修繕は適切に行い、安全確保に努めた。
修繕は、札幌市の承認を得て行っている。また緊急時の修繕についても迅速に報告を行っている。

▽　防災
▼避難訓練年間計画を作成し、火災・地震・不審者・水害間・水害等様々な設定で毎月実施している。
▼洪水浸水特定地区となっているため、避難確保計画を市に提出している。
▼防災備品の管理として、期限などの確認や必要なものの購入を行った。</td><td>安全計画に従って、マニュアル等の見直し、改定を行った。

経年劣化による修繕が増えている。都度札幌市と協議の上進めることができた。

避難訓練は、実例を参考に、新たに設定や避難方法を変えながら実施した。</td><td>A B C D
市の指導を受けることなく、適切に管理されている。</td></tr>
<tr><td>（4）事業の計画・実施業務</td><td>▽　保育実施状況
▼　保育時間　　7：00～0：00
▼　児童数（令和8年3月1日時点、()内は夜間）
<table><tr><td></td><td>定員</td><td>R6実績</td><td>R7実績</td></tr><tr><td>0歳児</td><td>9</td><td>8（1）人</td><td>5（0）人</td></tr><tr><td>1～2歳児</td><td>30</td><td>36（3）人</td><td>33（2）人</td></tr><tr><td>3歳児</td><td>17</td><td>17（1）人</td><td>18（1）人</td></tr><tr><td>4～5歳児</td><td>34</td><td>34（0）人</td><td>35（2）人</td></tr><tr><td>計</td><td>90(30)人</td><td>95（4）人</td><td>91（5）人</td></tr></table>▼　職員数
園長1　保育士18　看護師1　栄養士2　事務員1　調理員3
保育補助1
▼　行事の実施
年間計画通り実施することができた
保護者からの要望に応え、5年ぶりに親子遠足を再開し、保護者の交流の機会とした。

▼　健康診断の実施</td><td>職員の退職、育休があり、昨年度より園児数を増やすことが出来なかった。

検診は、予定通</td><td>A B C D
行事や健診等を計画通りに実施することができている。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td></td><td>内科検診2回　歯科検診1回実施</td><td>り、実施できた。</td><td></td></tr>
<tr><td>（5）施設利用に関する業務</td><td>▽　保育に付随する業務の実施状況
<table>
<tr><th>種別（内容）</th><th>R6実績</th><th>R7実績</th></tr>
<tr><td>通常：延長保育（18時から19時まで）</td><td>2616人</td><td>1763人</td></tr>
<tr><td>夜間：延長保育（8時から10時まで）</td><td>374人</td><td>384人</td></tr>
<tr><td>夜間：延長保育（21時以降）</td><td>124人</td><td>187人</td></tr>
<tr><td>一時保育（8時から18時まで）</td><td>57人</td><td>24人</td></tr>
</table>
※　実績は該当年度延べ利用児童数</td><td>通常延長保育の利用が減少した。</td><td>A B C D
札幌市の施策である時間外・夜間・一時保育事業の実施に努めている</td></tr>
<tr><td>（6）付随業務</td><td>▽　広報業務
▼HPに自己評価・苦情・アンケート結果などを記載
▼入所希望の見学者を随時受け入れた。

▽　引継ぎ業務
前回からの継続指定のため引継ぎなし</td><td>今年度もHP閲覧後の見学者が見受けられた。</td><td>A B C D
園の情報発信に努めている</td></tr>
<tr><td colspan="4">2　自主事業その他</td></tr>
<tr><td colspan="3">▽　自主事業
該当なし
▽　市内企業等の活用、福祉施策への配慮等
▼各条例や規則に則り、全て適切に対応した。
▼協定に関する契約について（第三者への委託、部品の調達等）のついて、暴力団や暴力団関係者を相手に契約を行わなかった。
▼シルバー人材の活用</td><td>A B C D
市の指導を受けることなく、適切に管理されている。</td></tr>
<tr><td colspan="4">3　利用者の満足度</td></tr>
<tr><td colspan="3">▽　利用者アンケートの結果
<table>
<tr><td>実施方法</td><td>3月入所児童保護者を対象にアンケート用紙を配布
集計結果を報告、回答を園内に掲示する　回収率69%</td></tr>
<tr><td>結果概要</td><td>（1）施設の利用について
とても良い64%　良い30%　普通6%
（2）施設設備の管理について
とても良い58%　良い34%　普通6% あまりよくない2%
（3）保育園の行事について
とても良い45%　良い40%　普通15%
（4）保育園の食事（おやつ）について
とても良い55%　良い36%　普通9%
（5）職員の対応について
とても良い72%　良い26%　普通2%
（6）保育サービス全体について
とても良い66%　良い28%　普通6%</td></tr>
<tr><td>利用者からの意見・要望とその対応</td><td>【要望】
去年の夏の園庭での外遊びがあまりなかった気がする。何か理由があってそうしていたのでしょうか。
【回答】
令和7年は、春と秋に園庭のブロック塀や2階ベランダ笠木修繕のため、足場を組むなど、園庭を使えない時期がありました。
また夏の期間につきましては、暑さ指数を毎朝確認し、28未満は外遊び可、31未満は水遊び可、31以上は外遊び・水遊び禁止としております。年々暑すぎて外に出られない日も増えてきています。</td></tr>
</table></td><td>アンケートの回答率が、昨年の53%から69%に上がった。

アンケート結果及び回答は、園内に掲示し、保護者に周知した。
結果をもとに、職員とともに保育の見直しを図ることができた。</td><td>A B C D
満足度は高い評価を得られている。利用者からの意見・要望についても、適切に対応しており、利用者とも良い信頼関係を築いていると思われる。</td></tr>
</table>

	それでも気候の良い日は、安全を確保したうえで、できるだけ外に出られるよう心掛けてまいります。

4　収支状況

▽　収支　（千円）

項目	R7年度計画	R7年度決算	差（決算−計画）
収入	166,693	171,591	4,898
指定管理業務収入	166,693	171,591	4,898
委託費収入	135,584	136,023	439
利用料金収入	495	502	7
補助金収入	22,140	25,015	2,875
その他収入	8,474	10,051	1,577
自主事業収入	0	0	0
支出	172,813	173,723	910
指定管理業務支出	172,813	173,723	910
人件費支出	150,395	151,311	916
事業費支出	12,739	12,719	▲ 20
事務費支出	5,773	5,788	15
その他支出	3,906	3,905	▲ 1
自主事業支出	0	0	0
収入−支出	▲ 6,120	▲ 2,132	3,988

▽　説明

園児数減により人件費の割合が増し収支バランスがとれない結果となった。物価高騰対策の支援金、夜間保育に対する受託収入があり補正予算から収支差異が縮まったのは幸いでした。

A　**B**　C　D

赤字決算となったが、計画より収支は改善している。

＜確認項目＞　※評価項目ではありません。

▽　安定経営能力の維持 ▼協定書及び仕様書の基準に則り、園児の受け入れ、職員の適正な配置を行い、利用者の信頼や安全を確保する。経費削減や人材育成を行い、管理運営の効率化に努める。	R8年度に向けて保育士2名の補充ができた。	**適**　不適
▽　個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応 ▼各条例や規則に則り、全て適切に対応した。 ▼協定に関する契約について（第三者への委託、部品の調達等）のついて、暴力団や暴力団関係者を相手に契約を行わなかった。		**適**　不適

Ⅲ　総合評価

【指定管理者の自己評価】

総合評価	次年度以降の重点取組事項
育休取得者2名と予定外の年度途中の退職者もあり、派遣を利用しながらも、年度途中で園児数を増やすことが出来なかった。勤続年数の長い職員も多く、定員数を満たしていても経営面では厳しい上に、職員に動きがあると、安定した保育と収支のバランスがとれる職員数と園児数の調整が難しい一年となった。	計画的な園児の入所受け入れや職員配置の工夫などの取り組みや経費の削減に努め、収支のバランスを考えていく施設管理については、こまめに点検を行い、必要な修繕については、迅速に札幌市に相談、報告し、安全な保育環境の維持に努める。

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
法令を遵守し、保育の質を保っていること、札幌市の施策に対して積極的に取り組み、様々な保育ニーズに対応していることが利用者の満足度にも表れているように見受けられる。今年度の財政状況の悪化については、職員の育休・退職が重なった影響による一時的なものと見受けられるため、今後も職員の資質向上を図り、日々変化する社会情勢に対応できるよう、改善意識を持って保育にあたっていただきたい。また、施設の老朽化への対応等については、引き続き改善に向けた協議を進めていきたい。	